

## ■故障のときは

むやみに修理しないで、早く販売店で点検整備をしてもらうことが、お車を長持ちさせる秘けつです。

始動しない、または動かなくなったりときは、次の点を確認しましょう。

- ガソリンは、キャブレターまでできていますか？
- オイルは、規定量ありますか？
- キルスイッチはRUNになっていますか？ OFFの状態になっていたときは次のことを行なってください。
  1. キルスイッチをOFFのままにします。
  2. チョークノブを全部戻します。
  3. スロットルを全開にします。
  4. メインスイッチをONにします。
  5. スターターボタンを押して5～10秒エンジンを回します。
  6. キルスイッチをRUNにして17ページの始動要領でエンジンをかけてください。

● プラッグから、火花が出ますか？

プラグを取外し、イグニッションコイルの高圧コードに取付け、プラグをエンジンにアースさせ（感電を避けるためにプラグキャップ以外には触れないでください。）、メインスイッチを“ON”にして、キックします。このとき、プラグの電極に火花が飛ぶか確認します。この点検をする前に、シリンダーやクランクケースにガソリンが付着していないか確認してください。ガソリンが付着していると引火するおそれがあるので蒸発する

のを待つか、またはウエスで完全に拭きとってから行なってください。

● かけかたは、取扱説明書通りですか？

——かからないうときは、少し時間をおいて  
もう一度確かめましょう。——

ホーンやウインカーが作動しないときは、次の点を確認しましょう。

- バッテリーは、異常ありませんか？
- ヒューズは、切れていませんか？
- コードの接続が、外れていませんか？
- 球切れはありませんか？

## 故障の修理

● ホンダ販売店またはお近くの〈ホンダSF〉へお申しつけください。

● お持ち込みいただければ、簡単なものはその場で修理いたします。

長くかかるものは、予定をお知らせします。

● お持ち込みのむずかしいときは、電話でご連絡ください。